株式会社デンソー岩手
環境報告書　2025

1. 事業所の紹介

名　　称：株式会社デンソー岩手
設　　立：2012年10月
所在地　：岩手県胆沢郡金ケ崎町西根森山4-2
従業員数：1,503名（2025年3月末現在）
事業内容：自動車用半導体、電子デバイス製品の製造

2. トップメッセージ

当社は、緑豊かな環境で日々、生産活動を行っています。この緑豊かな環境を守り、持続可能な地域・社会を目指していくため、設立当初から、「全員参加で進める　環境にやさしい企業活動」をスローガンに、デンソーグループ環境方針である「デンソーエコビジョン2025」に基づき、社員一人ひとりが環境活動に関わり進めております。

会社設立以降、多様化するニーズに対応するため、事業拡大を進め、車の電動化を支えるパワー半導体事業展開を進めてきました。高品質で、競争力のある製品のモノづくりを通じて、お客様、社会の皆様に新たな価値を提供していくとともに、環境負荷の着実な削減と地域の緑豊かな自然を次世代に引き継いでいけるよう、計画的な省資源活動、カーボンニュートラル活動を進めております。引き続き、全従業員の総智・総力を結集し地域から信頼され続ける企業を目指し活動を進めていきます。

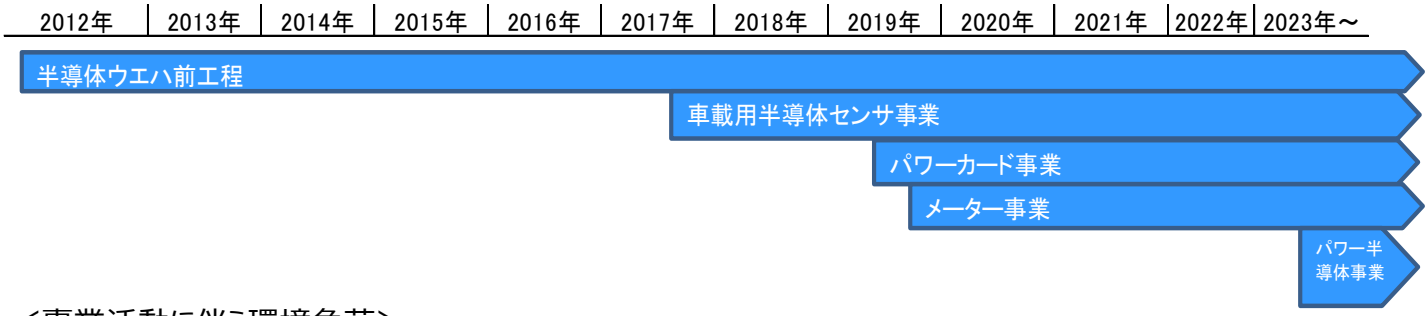
取締役社長　伊藤秀一

この環境報告書により、当社の環境活動をご理解いただき、引き続きご支援賜りますよう心よりお願い申し上げます。

3．環境課題の認識（事業活動と環境負荷）

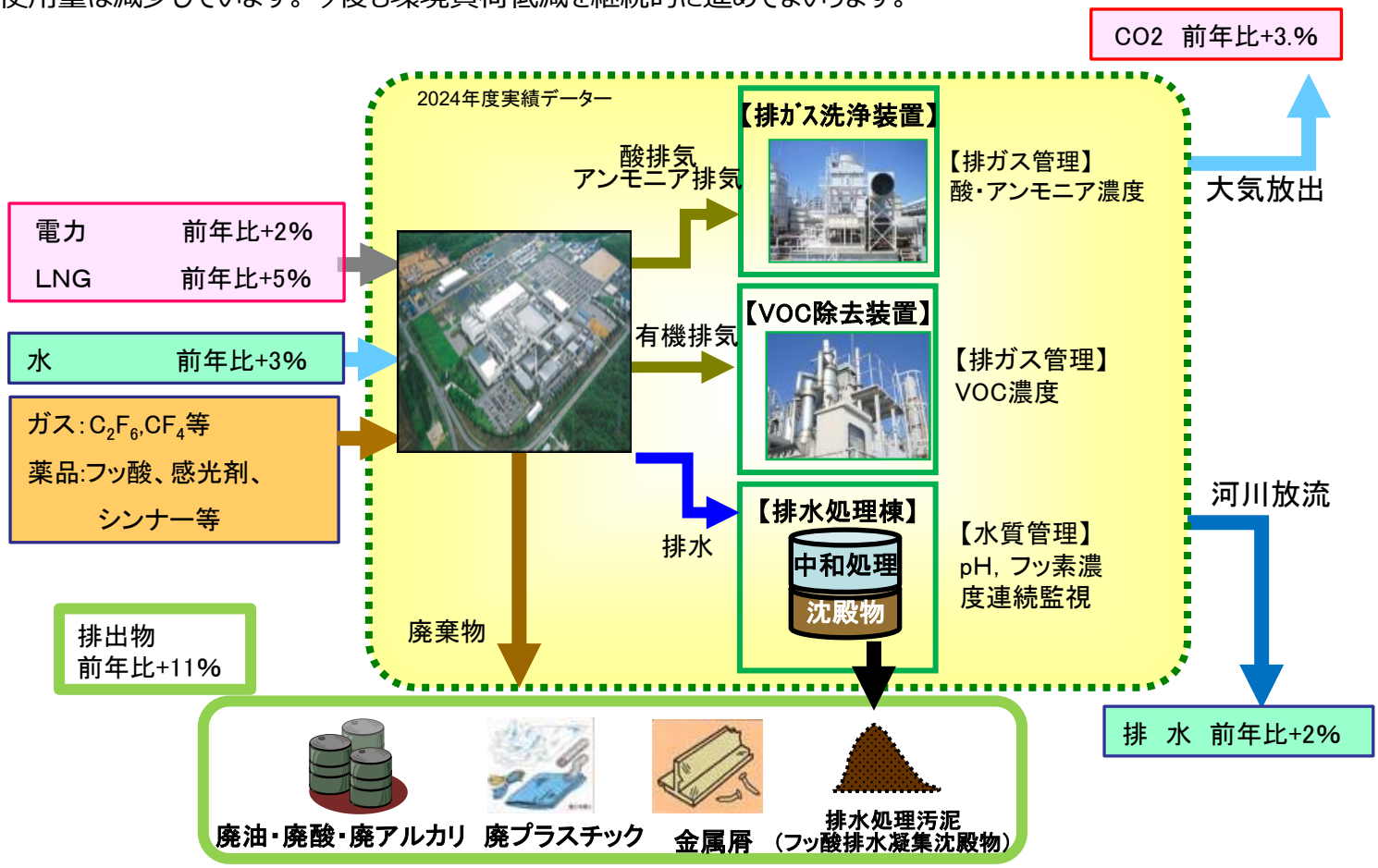
＜事業活動の変遷＞

2012年に車載用半導体ウエハ前工程の工場として操業開始以降、多様化する車載用半導体ニーズに対応すべく、事業拡大を継続し、車の電動化を支えるパワー半導体事業展開を進めてきました。



＜事業活動に伴う環境負荷＞

事業活動から生じる環境負荷を把握し、環境負荷低減のため、計画的な省資源活動、３Ｒ活動を推進しています。
特に半導体の生産活動では大量のエネルギーと資源を消費するため、地球温暖化への対応、省資源・排出物削減を重点課題ととらえ、2025年までにエネルギー1/2、環境負荷低減による地域の環境クリーン2倍を重点目標として活動を推進してきました。
2024年度は生産量拡大により、エネルギー使用量が増加傾向にありますが、売上当たりのエネルギー使用量は減少しています。今後も環境負荷低減を継続的に進めてまいります。



4. デンソー岩手が目指す環境活動

デンソーグループの環境方針に基づき、デンソー岩手環境方針を制定し、2050年の持続可能な地域・社会を目指し全従業員による環境活動を進めています。
高品質で、競争力のある車載用半導体、電子デバイス製品のモノづくりを通じて、お客様、社会の皆様に新たな価値を提供していくとともに、環境負荷の着実な削減実施と自然を守る活動を継続しています。

デンソーグループ統一環境方針

コミットメント

デンソーグループは、全ての企業行動を通じて、環境・エネルギー問題の解決と自然との共生を図り、2050年の持続可能な地域・社会に向けた、新たな環境価値を創造し、地球を守り、次世代に明るい未来を届け続けます。

方針

コミットメントのマイルストーンとして、2025年に達成すべき「ターゲット3」を定め、具体的な10分野の取り組みである「アクション10」を推進します。

【ターゲット3】

(1)エネルギー1/2
地球温暖化やエネルギー・資源問題を解決する技術で、地球環境の永続的な維持に貢献します。

(2)クリーン 2倍
全てのステークホルダーの皆様に安心して頂けるよう、順法はもとより、継続的改善を進め社会と共に成長する企業であり続けます。

(3)グリーン2倍
豊かな自然を次世代に引き継ぐため、自然との共生を目指した企業活動を通して、自然の叡知・恩恵を分かち合う社会を実現します。

【アクション10】

「エネルギー」「クリーン」「グリーン」の3軸で10のアクションを定め、製品・工場・社員・経営の視点から全ての事業領域で取り組みます。

	エネルギー1/2	クリーン×2	グリーン×2
製品 エコプロダクツ	01 究極の燃費性能	04 エコマテリアル&ローエミッション	07 自然環境調和プロダクト
工場 エコファクトリー	02 ミニマム CO_2 モノづくり	05 ミニマム環境負荷生産	08 緑・自然豊かな職場
社員 エコフレンドリー	03 低炭素なくらし・移動	06 環境意識・知識・スキル	09 自然共生アクション
経営 エコマネジメント	10 環境価値創造のマネジメント		

―この環境方針は、社内外に公開する―

2020年4月1日
株式会社デンソー　全社環境管理統括者

株式会社デンソー岩手　環境方針

コミットメント

デンソー岩手は、全ての企業行動を通じて、環境・エネルギー問題の解決と自然との共生を図り、持続可能な地域・社会に向けた新たな環境価値を創造し、『環境にやさしい企業活動』をスローガンに全従業員の総智・総力を結集し、地球を守り、次世代に明るい未来を届けます。

方針

1. 環境に関する法規制・協定・その他同意する要求事項を順守するとともに事業活動が環境に与える影響を明確にし、技術的・経済的に可能な範囲で環境目的・目標を設定し、環境パフォーマンスの継続的な改善・維持・向上に努める。
また、デンソーグループの一員として、環境マネジメント、環境への取組みの強化に努める。

2. 地域の自然環境と調和した生産活動を目指し、資源・水・環境負荷物質の削減、循環型社会へ向けた資源有効利用の推進と環境負荷の着実な削減に努める。

3. エネルギー・気候変動への対応として、2035年までにモノづくりにおけるカーボンニュートラルの達成を目指し、再生可能エネルギーの活用、省エネルギー活動推進、温室効果ガス排出量削減に努める。

4. 地域社会に根ざした環境社会貢献活動、生物多様性保全活動に積極的に取り組み、持続可能な社会づくりへ貢献するとともに、地域社会貢献活動を通じ、社員一人ひとりの環境保全意識向上に努める。

―この環境方針は、社内外に公開する―

制定日　2022年4月14日
株式会社デンソー岩手
取締役社長　伊藤　秀一

5. 環境目標

環境方針実現に向け、2025年度までに2013年度を基準として、エネルギー1/2、クリーン2倍、グリーン2倍を目標に、エコマネジメント、エコファクトリ、エコフレンドリーの3本柱で環境活動を進めています。
エコマネジメントでは、環境経営の強化、エコファクトリーでは省エネルギー活動、水使用量削減等の推進による生産環境負荷の着実な削減、エコフレンドリーでは地域社会に根ざした環境社会貢献活動、生物多様性保全活動に積極的に参加することを方針に進めています。

6． 環境目標実績

■2024年度の活動目標と活動成果

継続した環境負荷低減に向け、全従業員で取り組みを行い、全項目目標達成となりました。

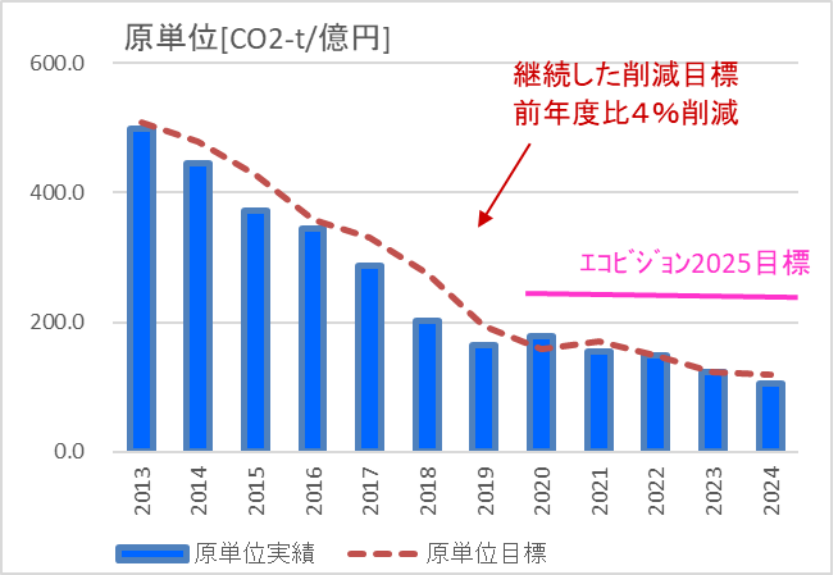
		2024年目標	目標値	実績値	評価
エコファクトリ	エネルギー1/2	生産におけるCO2削減 （売上当たりの排出量を前年度比削減）	77,574CO2-t 以下に抑制	75,254CO2-t	○
		物流におけるCO2削減 （売上当たりの排出量を計画値より削減）	-1%／年	- 15%／年	○
	安心・クリーン×2	排出物削減 （売上当たりの排出量を前年度以下に抑制）	前年度実績以下	- 12%／年	○
		水使用量の削減 （売上当たりの使用量を前年度以下に抑制）	前年度実績以下	- 16%／年	○
エコフレンドリ	グリーン×2	自ら社内や地域環境について考え行動できる人づくり 重点5項目への自発的参加促進	100%	100%	○
		環境教育による社員の環境意識向上	1回／年	1回／年	○
エコマネジメント	環境価値創造のマネジメント	EMSの運用、継続的改善と順法、汚染予防の推進	100%	100%	○
		環境リスク管理、現地現物確認実施	1回／年	1回／年	○

7.地球温暖化対策（目標項目：エネルギー1/2活動）

2025年度末までに売上当たりのCO2排出量を2013年度比50%削減を目指して活動推進。

全員参加による継続した省エネ活動の成果により、2018年度末で長期目標を達成しました。

達成後も継続した負荷削減のため活動を緩めることなく、継続した削減活動を推進し、2024年度末で2013年度比79%削減することが出来ました。



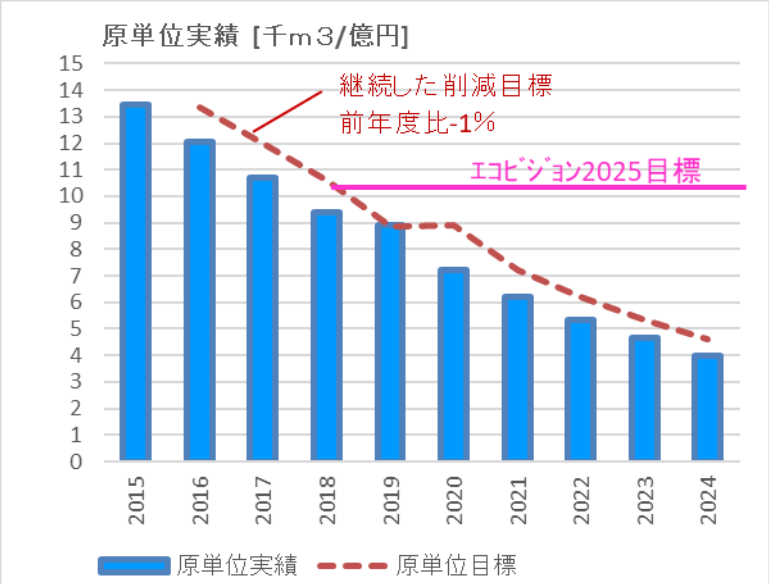
＜デンソー岩手の活動とSDGsのつながり＞

・エネルギー有効利用
⇒エネルギー効率の改善率倍増

・CO2排出量削減
⇒温室効果削減による気候変動の影響軽減

8．水資源の有効活用（目標項目：安心･クリーン×２活動）

2025年度末までに売上当たりの水使用量を2015年度比26%削減を目指して活動推進。
水の使用方法、排水方法を確認し、今まで廃棄していた水を回収して再利用、供給量の適正化等、
継続した省資源活動の成果により、2018年度末で長期目標を達成しました。
達成後も継続した負荷削減のため活動を緩めることなく、継続した削減活動を推進し、2023年度末で
2015年度比70%削減することが出来ました。

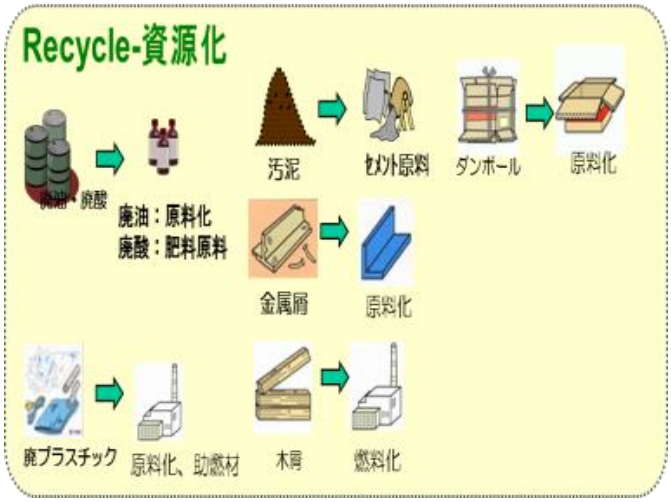


＜ﾃﾞﾝｿｰ岩手の活動とSDGsのつながり＞

・水の有効活用、排水処理量の削減
　⇒資源の持続可能な管理
　　効率的利用
　　水質改善

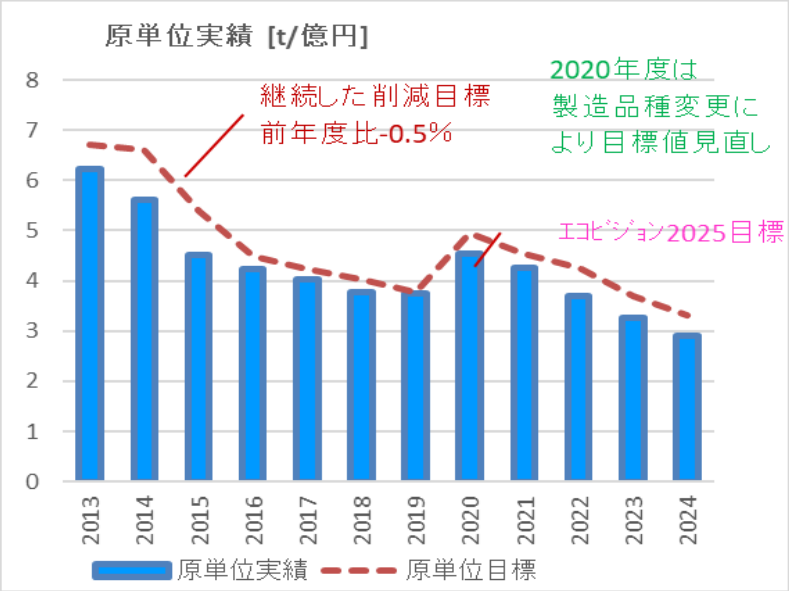
9．資源有効利用（目標項目：安心･クリーン×２活動）

会社操業開始時から廃棄物の分別を徹底することで、ゼロエミッションを継続。
循環形成の主な取り組みとして以下を実施しました。
①溶剤回収・精製再利用の新技術導入。
②製造工程で使用した硫酸を社内排水処理薬品として再利用。
③再資源化出来る取引先を選定し委託。



１０．排出物の削減（目標項目：安心･クリーン×２活動）

2025年度末までに売上当たりの廃棄物排出量を2013年度比38%削減を目指して活動推進。
「プロセス変更による材料使用量の減」、「部材の再生・再利用、長寿命化による廃棄物減」
「材料や材質毎の分別回収による有効活用」、「廃液の濃縮による廃棄物量削減」等を継続的に実施し、
2023年度末で2013年度比51%削減することが出来ました。



＜デンソー岩手の活動とSDGsのつながり＞

・使用材料の削減、廃棄物の削減
　⇒資源の持続可能な管理
　　効率的利用
　　廃棄物処理による大気、水、土壌
　　環境汚染削減

１１．環境マネジメントシステム

2013年2月20日 ISO14001を認証取得しています。
活動の適用範囲：㈱デンソー岩手

2017年11月にISO14001:2015(JISQ14001:2015)へ移行を完了。
202５年7月更新審査を受審し認証継続をしております。
今後も環境負荷低減活動が、より実際に即したものになるよう、改善を進めていきます。

１２．環境リスク管理

デンソーグループでは、環境法規制より厳しい「デンソー安全環境管理基準」を
設定・運用し、想定される環境リスク（環境事故・汚染・法令違反など）を特定し、
未然防止とリスク最小化に取り組んでいます。
リスク低減対策の一つとして、トップによる現地確認を1回／年実施しています。
2019年には、デンソーグループで新たに開始した、デンソーグループ共通認定制度により
環境活動を4つの観点(マネジメント／リスクミニマム／環境パフォーマンス／自然との共生)
から評価されエコカンパニーとして認定されました。
想定される環境事故にたいしては、定期的な対応訓練を実施し、事故時の対応を素早く
行い、被害を最小限に抑える事が出来るように備えております。

エコカンパニー認定証

１３．環境に関わる法規制の順守状況

法令、条例等の変更内容および順守状況を定期的に確認しています。
2024年度の法令、条例等に関する違反はありませんでした。

１４．環境教育・環境啓発活動

選択型環境ボランティア活動の仕組みを2018年から開始。
社員自ら選択した環境社会貢献活動に1回/年以上参加することで、社内、社外の環境を考え行動出来る人を増やし環境活動活性化につなげています。

また、全従業員を対象に当社の環境への取組みについて環境教育を1回/年実施し、継続した意識啓発活動をしています。

工場敷地内草刈

１５．地域と一体となった活動

自然を守る活動を地域と協働で積極的に実施しています。

１）「デンソー岩手・イーハトーブ星降る森」として、デンソー岩手で使用する水源であり、地域のCO2吸収を行う千貫石 森林公園の森の整備を社員と家族のボランティアにより、下草刈り、間伐作業に毎年取り組んでいます。

２）金ケ崎町と一緒に行うクリーン作戦を社員ボランテイアにより1回/年実施。

３）豊かな自然を次の世代に引き継いでいく活動として、行政、地域の方と連携し岩手レッドデータブックＡランク（絶滅の危機に瀕している種）「マツムシソウ」の岩手県内唯一の自生地の保護活動とデンソー岩手内での育成を進めています。

金ケ崎町クリーン作戦

企業の森保全活動

マツムシソウ自生地保護活動

１６．社内での希少植物保護活動

豊かな自然を次の世代に引き継いでいく活動として、デンソー岩手敷地内で２種類の「希少植物保護活動」を実施しています。

１）マツムシソウ　岩手県レッドデータＡランク（絶滅の危機に瀕している種）

地域の方にいただいた種から育った苗が毎年デンソー岩手内で花を咲かせています。

２）ギンラン　岩手県レッドデータＣランク（存続基板が脆弱な種）

デンソー岩手の敷地内に育成しているのを発見しました。
生育条件が整った場所でないと生育できない植物のため、

今の生育環境を維持し見守る活動をしています。

１７．表彰等

取組みと表彰関連		
2012年	11月	いわて地球環境にやさしい事業所4つ星認定
2013年	２月	ISO14001認証取得
	６月	「企業の森保全活動」 開始（2回／年）
2014年	４月	全員参加の活動　省エネ改善提案活動
2015年	３月	県南広域振興局 「環境大賞」受賞
	11月	「できることから　ECOアクション賞」受賞
2016年	４月	「エコビジョン2025」に 基づく環境活動開始
2017年	1月	「岩手県環境保全活動　県知事賞」受賞
	12月	ISO14001：2015年度版移行
2018年	6月	「環境保全連絡協議会会長賞」、「できることからECOアクション賞」受賞
	12月	「平成30年度地球温暖化防止活動 環境大臣表彰」受賞
2019年	9月	デンソー「エコカンパニー」認定
2020年	11月	令和2年度循環型社会形成推進功労者（３Ｒ活動優良企業） 環境大臣表彰受賞
2021年	３月 6月	環境人づくり企業大賞2020優秀賞」受賞 「できることからECOアクション賞」受賞
2023年	３月	ものづくり日本大賞東北経済産業局長受賞

今までの継続した活動が評価され
社外、社内から各種表彰や
認定をうけております。

いわて脱炭素化経営企業等認定制度
（いわて地球環境にやさしい事業所）
４つ星認定

お問い合わせ先
株式会社デンソー岩手
担当部署名：環境施設部
住所：岩手県胆沢郡金ケ崎町西根森山4-2
TEL:0197-44-6691　FAX:0197-44-2556

発行責任者：モノづくり革新部
編集責任者：モノづくり革新部長（環境管理責任者）
発行年月：　2025年　8月
報告対象組織：株式会社デンソー岩手
報告対象期間　2024年4月～2025年3月
報告URL：　http://www.denso-iwate.co.jp